

会 議 録

件 名	隅田小学校・恋野小学校保護者説明会・意見交換会（第2回）
日 時	令和7年2月1日（土）午後2時00分から午後3時10分まで
場 所	教育文化会館3階第1研修室
参加者	保護者 8名（家庭数 7） 今田教育長、簗下委員、中下委員、岡教育部長、阪口参事、丸山教育総務課長、東学校再編推進係長、東川、中山

教育長挨拶、資料説明の後、質疑応答、意見交換になりました。

なお、出席した保護者には、資料と合わせて、意見等を記入できる二次元コードを用意しました。欠席した保護者にも二次元コードにて、資料を閲覧、意見等を記入できるようにしています。

本説明で出された意見等は、以下のとおりです。

1－1. 孫がお世話になっています。今日父親が仕事で来れなかったので代理で来ました。統合準備会についての質問です。この準備会はどなたが入られて、どれぐらいの人数で具体的な話を進めていくのかをお聞かせください。

（教育委員会）

資料31ページ、ちょっと字が小さいですが、例えば、隅田中学校区で言えば、恋野小学校と隅田小学校の保護者さん、それから未就学の保護者さん、地元の方、学校運営協議会や共有コミュニティの関係者の方、それから学校長並びに担当教諭などを案として書いてまして、ここに教育委員会の事務局が入らせていただきます。人数は確定はしてないんですけど、組織したいと考えています。

1－2. ありがとうございます。具体的にいろんな意見を吸い上げてもらって、この中で決定してもらおうと大事な会議になると思いますのでお聞きしたかったです。それから、恋野小学校と隅田小学校は、令和10年度から再編統合ということが書かれてあって、その1年前から新しく入学する子については、令和9年から入学させてもらえるというのを聞かせてもらって少し安心しています。やっぱり、1年生入ってまたすぐ2年生で学校移るのは、かなり負担もあるかなと思いますので、それぞれ保護者の方はいろんな考えがあると思いますが、私どもでは、そんなふうに考えてもらえたらありがたいと思っています。

それから、対象校間の交流を実施ということもすごく大事なことだと思いますので、この前も隅田小学校と恋野小学校は、観劇で恋野小学校の子供たちが隅田小学校に行かせてもらって一緒に劇を見たんですけど、子供たちが帰ってきて、その隅田小学校の子供を見ていろんなことを言うてましたので、何かそういう繋がりが前々からできるってことは、す

ごくいいことかなと思いますのでお願いしたいと思います。大人が考えて、子供たちが受け身になるのではなくて、もう小学校の高学年ぐらいだったら、統合することも考えられるだろうし、交流ということもどんな交流がいいのか、例えば、隅田小学校の5年生6年生の子が、恋野小学校の子供たちが来るということについて、いろんな案を出して自分たちで交流していくというような教育もお願いしたいなと思います。

2. 何度かこういった説明会を聞かせていただいた中で、今日もちょっと人数少なかったりはするんですけど、その理由としては、隅田小学校・恋野小学校というのが、ちっちゃい頃からこども園が両方一緒、小学校入っても学童保育も一緒なんです。そこに神社も同じなので、秋祭りとかも一緒に子供みこしやったりとかという交流もさせてもらって、最終、中学校で皆一緒になるという流れがあるので、結構、最終、中学校で一緒になるし、こども園の子もそのままになるし、一緒になっても問題ないかなと思われてる保護者の方も結構多かったりするのかなというところでスムーズにいったるじゃないですけど、そこまで反対の意見は出てないのかなというふうには思うんですけども。ただ1点だけ、例えば、あやの台の小学校さんとかでしたら新しくできた小学校なんで、保護者のレベルで反対意見出てなければええかなと思うんですけど、隅田小学校・恋野小学校となりますと僕もそうなんですけど、小学校も中学校も隅田の出身なんで、親の世代、おじいちゃんの世代ぐらいまで、みんな隅田小学校・恋野小学校の出身という家庭が多いかなと思うんで、保護者の中での意見で反対が何も出なかったも、やっぱりその上の世代では地域の方の意見も出たと思うんですけど、そっちの方が抵抗ある方もやっぱり中にはいらっしゃったりするかなとは思いますが、そちらの方の話し合いというか、落としどころというか、その辺の方が意外と難しくなってくるのかなと感じてます。僕が聞こえる範囲では、全然その、保護者間での反対意見をほんまに聞いてないというか、あまり聞こえてこない部分なんで、そこに関してはスムーズに進んでいくかなと思うんですけども、その地域の方の了承というところが逆にネックになってくるのかなというふうには感じますのでその辺また順調に進めていただけたらと思います。以上です。

(教育委員会)

ありがとうございます。おっしゃるとおりで、お子さんはすみだこども園の卒園児が結構多いというのがあります。1号認定のお子さんはバスですずっと来てくれてましたし、この間の顔合わせも昔だったら友達だっというの聞いてます。確かに、保護者の方、地元の方は、それだけ今ある学校に支援してくれてたんです。ですから、それで思い出・思い入れがありますので、その方の意見も聞いていくわけですが、お孫さん世代の子供さんを中心にした、今の時代に沿った形で、より良い学校を作りたいということをご理解していただくように努めたいと思います。統合準備会の方でも議論させていただきたいと思います。

3-1. 資料 21 ページの統合先の学校へ1年前に行ってもいいよ、というところの各留意事項のところで、統合先の学校へ入学通学するための費用や送迎は保護者負担となります。再編統合してないんで、まだバス走ってないよっていうのは、それは理解できるんですけども、入学するための費用というか、自分で買ってよということでしょ。ちょっと厳しいなという印象を受けたんです。いかがでしょうか。

(教育委員会)

新1年生になるお子さんが、もう来年で今の学校が変わるっていうのがわかっておきながら、1年間、その前提で入っていただくのに、当初の説明でもさせてもらったと思うんですけど負担がやっぱり考えられます。一番小さいお子さんにということで、指定校変更の手続きを認めたいということでこの案を出してあります。その2年前にお考えいただいて、例えば、家庭科とか縦笛という学校で必要なものはどちらでもいるんですが、新しく行く学校に制服のあるところがあったときにですね、その制服でそのまま行くかどうかというのは、2年前に決めてもらっても、まだ決まっていない可能性もあるんです。そういったことを考えますと、私らが支援するのは、二重払いであったり、再編がなかったら新たに発生しないというところに重点を置きたいので、この指定校変更で失礼な言い方ですが、保護者のガソリン代であったり、新しくなる前の制服であったり、体操服であったりというのを、2年前倒しで合意させていくのがしんどいかなというのは考えています。

3-2. 今の部分で、例えば、1年間は前の制服でおいでよ。みんなそろったら、買い換えましょうということはできませんか。

(教育委員会)

それはあり得ると思います。

4-1. 今、年少の子供もいまして、選択制で隅田小学校に1年生から入学できるということを聞いて、とても安心してはるんですけども、1年生と同時に6年生になるお兄ちゃんがいるんですけども、その子と一緒に隅田小に行かないといけないのか。あと1年恋野小学校に残ってというのも、きょうだい別々というのも大丈夫なのでしょうか。

(教育委員会)

そこは保護者さんにお考えいただくことになって、両方ともこっち来てくださいとかというのは教育委員会の方から申し上げず、保護者さんの入学の意向を尊重できればと考えています。

4-2. ありがとうございます。あともう1点よろしいでしょうか。私は今ここで、1年選択制でとても喜んでいるんですけども、上の学年のお友達は、どうしてもこども園から仲良くなった友達と恋野小学校に行くのではなくて、隅田小学校に最初から行きたいととても思っている親の方がいるんです。その辺は、学校の上の学年が成り立たないみたいな、

もう何ていうんですか、学校のせいにするんじゃないくて、1人の子供の将来を見ていただけないかなと思うんですけれども、どうでしょうか。

(教育委員会)

ご意見ありがとうございます。やはり、子供を中心に考えたときに、新しい学校に先に行きたいという意向はとても理解できるんですけど、恋野小学校のやっぱりクラスの運営も大事にしていきたいところがあって、もしもですけども、上の2つのクラスが行きかたかかってなったときに、残ったクラスのお友達は、私たちが望むような一定規模というのと逆方向に動いてしまう可能性もあって、やはり、そういったときは、今の学校のお子さんを大事にしたいんですよ。そういったところをわかっていただきたいというのがあって、1年間だけという形で今のところ考えている次第です。

5-1. この統合説明会、今日もやっていただいているんですけど、今回で一旦、終わりにするんですか。

(教育委員会)

今回は、前回のように、教育委員会の基本方針が決まったことを説明させてもらっているのではなく、こういうふうに変更したいという最終案を出させていただいて学校再編のところを中心に説明させてもらっています。この基本方針に関する説明会につきましては、今日からスタートしましたので、いろんなまた受け答えもさせていただくんですけど、基本方針の説明会としては、2回目というふうに考えてございます。

5-2. 質問した理由ではないんですけど、今回のこの会をする通知というか、子供を通じて学校の先生からプリント預かって持って帰ってきたんです。他の学校行事のプリントと同じような感じで渡されてたんで、子供としてもバツと机に置いてあって。僕は話を聞いているんで、この日は開けてたんですけど、子供をとおしてになると、どうしても他の書類と同じ感じで置いてあったという感じなんです。多分、もしかしたら今日あったことを知らなかった親御さんもいらしたかもわからへんていうのと、あとは裏面を見たら令和10年からになりますということは、文言が載ってたんで、実際の話で言うたら1年生2年生の親御さんが関係してきて、今3年生の子供さんおるより上の方は卒業した後やなっているのがざっと計算できてしまう部分もあったんで、もし次回、話し合いとかがあるんであれば、直接、ピンポイントで対象年齢の子供さん1年生2年生と、あとはこども園の子供さんというところに、費用的な部分あるけど、可能であれば、直接郵送とかでご案内した方が確実じゃないんかと。親としたら、重要な会議があるんだなという感じで思ってもらえるかなと、ちょっと感想として思いました。

(教育委員会)

ありがとうございます。私たちとしたら、子供さんに持って帰ってもらうのが一番確実な連絡方法かなと思ったところです。学校でいろんな複数の書類があるっていう日もあるか

と思うんですけど、持って帰っていただいたら、親御さんが冷蔵庫に貼ってくれるかなというのが、そこが一番確実なものというふうな形で思って、全員の児童に持って帰っていただいた次第です。

6－1. 6年生で隅田小学校に変わるんですけども、6年生という最後の年で、今まで1年から5年まで仲良く恋野小学校で過ごしてきた仲間と修学旅行とか多分行きたいと私は感じるんですけど、クラスの組分けとか児童の配慮について考えてくださっているのか。

(教育長)

これからお話しさせてもらうのは、確実にこうしますっていうことではないのですが、こういうふうな方向で学校と話しますということで理解して聞いていただけたらと思います。その辺りはすごく大事だと私も思います。長年ずっと一緒に学校生活してきたものが、変わることによってそれぞれバラバラになってしまうのいいのかどうか。それは、ニーズにもよると思うんです。例えば恋野小学校は少人数でずっときています。ある学校の学校再編の場合、ある程度の人数で集団で来ている場合だったら、これ分けざるをえないですね。ところが、少ない人数だったら、固めてクラス編成をすることも可能です。そのあたりについては、学校長また職員で配慮しながら学級編成はしていくんですが、そういったご意見があったので配慮してもらいたいということは申し添えたいと思っています。特に6年生は最後の年でいろんな活動があります。その中でも修学旅行やメインになるような活動思い出に残るような活動にしていくためには、そういった配慮というのは絶対必要になってくると思います。そこのところは伝えていきたいと思います。これは権限として、学校長の権限ですることなので、私がこういうふうにして欲しいということでしてもらおうという形になるのでご了解いただきたいと思います。

6－2. 力強い返事をありがとうございました。

7. 今の質問の続きなんですけどね、以前、信太小学校が廃校されるときに、6年生3名でしたかね、残られて3名だけ、確か信太小学校でご卒業されたという形あったじゃないですか。今のパターンの場合、例えば恋野小学校の6年生が、本来であれば令和10年度に隅田小学校の6年生になるべきところを、恋野小学校で残ったりというようなところは検討されているのかどうか教えてください。

(教育委員会)

ご意見ありがとうございます。検討してるかどうかとなりますと、信太小学校の場合は、廃校という形で学校がなくなることだったんですけど、今回は学校再編ということで、再編統合という形で新しい学校を隅田小と恋野小で、場所は隅田小で考えていますけども、作っていく形になりますので、信太小学校のときの6年生の考えは、今のところ持ってごさいません。

8－1. 今のお話は隅田小も恋野小も廃校ではないんですね。

(教育委員会)

学校が変わることに關しては、隅田小学校も恋野小学校も一緒なんです。新しい学校を作っていくという形になりますので、統廃合ではないですけども、その学校は、今のところ令和9年度で両方とも一旦終わって、新しい学校が10年から始まるっていうイメージを持っていたければありがたいです。新しい学校名であったり校歌を考える形になります。1つの例として挙げました。

8－2. 物理的ではなく、気持ち的に一旦、両方とも閉校式するのかなあと思って、そういうイメージで聞いたんです。

(教育委員会)

学校で、どういった形にするかということを考えていくことになります。

9－1. この機会に、隅田小学校のいろんな物が古いので、いろいろと改善してあげて欲しい。恋野小からきて、子供たちが楽しく学校生活を送れるようにして欲しいなというのがあって、隅田小学校はエレベーターがないと思うんです。今、足をけがした子が時間かけて、上へ上がっているんですけど、見ていたらエレベーターがある学校もあるのと思うので、こういう機会をとらえて、その予算いると思いますけど、お金がないっていうのもよくわかってるんですけど、やっぱり子供たちにとって楽しい学校にしてあげて欲しいので、こういう機会をとらえて、そういう改善の方もしていただけたらありがたいと思います。

(教育委員会)

ありがとうございます。今、施設整備のことについて、こうしますというのはとても言えないんですけど、貴重なご意見いただきましたので、考えていきたいと思います。隅田小学校につきましては、建ってから50数年が経っております。平成24年度あたりに大規模な改修をさせてもらっていますので、また、必要な改修も今後でもできる範囲でやっていきたいと思っています。

9－2. ちょっと改修の話で、大した改修ではないんですけど、サッカーのネットが入学式のときに破れとって、まだ破れとるままなんです。学校の方に再三言うんだけど、教育委員会としても1回ちょっとチェックしてもらえないかなとか、そのどっちがどうなのか。もちろん教育委員会としては学校から上がってきてないと言ったら、もう話が進まないんで、学校としてもチェックリストみたいな簡単なもの、毎年同じように使えると思うんです。学校も言いにくいのかなという雰囲気もあるんですけども、そんなことないですか。

(教育委員会)

サッカーのネットという話なんですけど、各校の全ての修繕、改修の予算というのを、教

育委員会で全て持っているわけじゃなくて、学校でも独自に備品とか買うような予算もありますので、その辺りをどうやりくりするかというのが、学校の裁量になってきます。そこは学校の裁量でやっていただきたいところかなと思います。

(教育長)

安全面のチェックの話もあったので、そのことについても少し説明させてもらっておきます。学校では、時期を決めて安全チェックをしなければなりません。そのリストは各学校に全てあります。学校全体で安全チェックをして、それを管理職がチェックした上で必要なことについては対策を自分たちでできるものなのか、教育委員会へ言ってしなければならないものを判断して報告が上がってくる。それは毎年、きちっと決められた中で行っておりますので、この場を借りてご説明させてもらっておきます。

説明会に出席していただいた保護者の皆様から意見書に記入いただいた意見、並びに欠席された保護者から提出いただいた意見の内容です。

10. (二次元コード)

①恋野小学校区に関して、人数減少の観点からは再編統合の考え方には賛成しますが、入学した学校で卒業させてあげたいというのが親も子供も同じ強い想いです。恋野小学校で卒業させてあげたいです。恋野小に入学した児童は、恋野小で卒業させてあげるようにしてください。今の計画だと6年生のタイミングで隅田小に行く事になります。思春期や反抗期になり、心身ともに大きく変化する時期です。恋野小学校で卒業出来ないのであれば、せめて、恋野小学校から隅田小に行った同級生全員を同じクラスにしてください。

半々で分けたりするのではなく全員同じクラスにしてください。修学旅行、運動会等、小学校生活最後の大切な時期を不安な想いで過ごさせたくありません。心身の負担をかけたくありません。再編統合により学校生活がより楽しいものであるように願います。

②また、令和8年度入学児童のきょうだいがいます。令和8年度入学児童は、隅田小との選択制ではなく恋野小へ入学する事になっています。令和8年度入学児童は4人です。勉強はどこへ行っても出来ますが、集団生活は少人数では出来ません。人間形成において大切とされる6歳から12歳の重要な発達段階となる小学校期には同年代での対話が重要となるため、より多くの同年代の子供たちと触れあえる環境を構築していく必要があると思います。きょうだいが居るので恋野小の良さは知っていますが、少人数には限界があります。多様な人間関係を通じて、集団のルールを学び、社会性を養うとともに、自らの個性や能力を尊重させることができる学校規模、人間関係の固定化を防止が必要です。その為の再編統合だと思います。入学した学校で卒業させてあげたいと思うのが親と子の想いです。令和8年度入学児童も選択制にしてください。本人は隅田小学校への入学を強く希望しております。地域住民やその他、様々な意見があると思いますが、対象児童の保護者・子供本人の声を一番に聞いて選択制にしてください。教育委員会が進める学校再編は、子供たちのことを第一に考え進める計画であると信じています。

③スクールバスについて、ルートを恋野小前の大きな道だけではなく恋野橋から登って夢あじさい方面へ、夢あじさいの所から恋野地区公民館方面へぐりと回るルートにしてください。

④説明会で再編統合にあたり校名、校歌等を変え一から作るので歌詞を考えたり時間がかかると言っていましたが、子供たちにとって再編統合がよりよい環境なのであれば、隅田小の校名、校歌でいいです。そんな事に時間や費用をかけなくていいので、一番大事な子供の事に寄り添ってください。

11. (二次元コード)

①統廃合により、学校数と総学級数が減少することによって、最終的には教員数も削減さ

れることになるのかと思います。教員配置の基準等は示されていませんでしたが、安易に削減につながるようであれば、負担増もあり、結果的に教育の質の低下に繋がる懸念が大きいので、そのようにならない計画が必要だと思います。

②統廃合でなく再編という考えであるということですが、そうであれば部分的な進め方でなく、あくまで橋本市全体で同時に進めてほしいと思います。当初、人数の問題で9年度とした計画が簡単に1年延びたということは、人数の問題は計画年度に絶対的に関連しているのではなく、計画上の都合であると思います。

1 2. (二次元コード)

6年生の年に隅田小と統合されることになります。これは言い出したらきりが無い話だとは承知していますが「なぜ、うちの子が6年生の年に。できることなら育った学校で少人数だけど、今まで仲良く過ごした絆のある仲間たちと卒業させてあげたい」が本音です。高学年で学習面も難しくなったり、思春期にさしかかり精神面でも細かな配慮がいる時期だと思います。正直、小学校生活の途中で統合された児童たちの学習面と友達関係が心配です。それを受け持つ担任の先生や学校側も大変だと思います。受け入れ体制は整うのか。それにも不安があります。最初の案から一年延ばしたところで、その体制が変わっているようには思わないし納得いきません。統合には反対です。

1 3. (二次元コード)

本来なら恋野小で卒業させてあげたいです。それが出来ないならせめて、隅田小に行った時に全員同じクラスにしてほしいです!! 子供は隅田小に知り合いが1人もいないので、恋野小の友達と離れるのは不安だと言っています。「全員同じクラス」をお願いします。令和8年度(来年)入学の児童の件ですが、令和8年度の子は恋野小へ入学、令和9年度の子は隅田小 or 恋野小どちらかを選択制になっていますが、今のままだと恋野小学校で卒業出来ないのがわかっていて入学させたくないです。「令和8年度の子も選択制」にしてほしいです。宜しくお願い致します。

1 4. (二次元コード)

現在、小学2年で令和10年度に6年の年に再編統合となる保護者ですが、少人数であるため統合時に同じクラスになるような編成を希望します。前年度より再編後の学校を選択できると聞いているが、もう少し前から選択できるようにしてはと考えます。橋本市や地域、子供たちにとって前向きな方針で進めていただくことを期待しています。

1 5. (二次元コード)

6年間恋野小学校で恋野小学校で卒業させてあげたいのが本音です。それが難しいのであれば、恋野小学校全員同じクラスにして欲しいです。あと、令和8年度入学児童が選択制

になっていないので選択制にして欲しいです。どうか、宜しくお願いします。

16. (二次元コード)

①現在2年生の子供が6年生での統廃合となった場合には、恋野小の10人は、よほどの理由（お友達関係のトラブルなど）がない限り、同じクラスにすることを要望します。

②来年度（令和7年度）からの入学生も統廃合がわかっての入学となる。子供たち、ご家族の様々な理由により、入学から隅田小への入学を希望の場合には対応して頂きたい。

③現在の児童数で複式学級があり、担任の先生が少ない状態にある。学校行事は、他の学校と同じだけやってくださってるのはかなり無理がある。授業も学年の枠を超えて中学校のように別学年の授業を先生たちが割り振りしてくださっている。その中で学校全体を把握できる先生が、もう1、2人必要だと思います。常勤の先生の増員希望します。以上、ご検討よろしくお願いします！ 保護者や地域のみなさまの学校運営への参加は充分されている恋野小。残りの恋野小学校もより恋野小らしい学校運営ができることを祈っております！！

17. (二次元コード)

子供が6年生の時に、隅田小学校と合併になることについて意見させていただきます！
できるなら恋野小学校卒業したかったですが、無理ならせめて6年生の時に恋野小学校の生徒を全員同じクラスにして頂きたいです。また今後、恋野小学校へ入学する生徒は、隅田小学校とどちらの選択もできるようにしてもらいたいです。数年で違う学校に変わるといのは、子供たちにとっても精神的にくるものが大きいと思います！どうぞよろしくお願いします。い致します。

18. (二次元コード)

下の子が小学6年時に統廃合となるので、今まで一緒だった友達とクラスが離れるのは、不安に感じると思うので、クラス替えのない5年生、6年生は同じクラスになるように配慮してほしい。

19. (二次元コード)

6年になったときは、同じメンバーで卒業させてほしいです。

20. (二次元コード)

二年生の娘は六年生のときに隅田小学校と統合となります。今まで仲良く過ごしてきた恋野小学校の友達が、いきなり2つに分けられ、別々のクラスになり、運動会や修学旅行が一緒に行けないのは不安です。多感な時期なので本当に不安です。今も友達と離れるなら、隅田小学校に行きたくないと言っているくらいです。なので、どの学年も初めの一年は、す

べてクラスを分けずにスタートしてあげてほしいです。恋野小学校の子は、全員一緒のクラスにする配慮をしていただきたいです。バスでの通学になるのであれば、大きな道路まで出てくるのは仕方ないですが、バスが回れるのであれば、恋野の夢あじさいや公民館までと親が送る負担を減らすなど配慮していただきたいです。令和8年度の子供は4人しかいません。4人のクラスで授業を受けるのは無理があります。統廃合が決定しているのに、なくなる小学校に通わせ、令和9年度の子供たちは選択制となるのはどうかな…と思います。通っている子供たちは決定事項に合わせるのはもう仕方ない事ですが、なくなる小学校に通わせる家族のその配慮もしていただきたいです。令和8年度の子供たちも選択制にしてあげてほしいです。どうかよろしくお願いします。

2 1. (二次元コード)

統廃合という、少子化の現代では仕方がない取り組みなのは理解できますが、せめて在校生の子供たちが卒業するまでは、今の学び舎で通わせてあげたいと思うのが親としての正直な気持ちです。小学校という、これからの人格や勉強の基本などを形成していく上で、環境が大きく変わってしまうというのは抵抗があります。私の子供は、知的障害で特別学級で勉強しています。自閉症もある為、新しい環境に慣れるというのが難しい一面もあります。支援学校を選ばず、地元の小学校に通いたい。これは子供自身の希望でもありました。ここに通いたい、ここで勉強したりお友達とたくさん遊びたいと。それが、こんな形で叶わなくなるとは思わなかったです。せめて、今の在校生の子供たちが卒業するまで、今の学校で学ばせてあげることは出来ないのでしょうか？

2 2. (二次元コード)

現在は、登下校する生徒が1人で歩いていることもしばしば。雨の日はほとんどが送り迎え。そんな状況をみると、統合されてスクールバスなど交通の手段を提案していただける方が親としても安心かなと思います。学童も通う学校にないってのが不便。タクシーに乗って行き、迎えはその場所まで迎えに行かないといけないから自分で歩いて帰ることはできない。上の子が行っていた頃（タクシー利用初期）、運転手さんが子供たちにうるさいと怒鳴り、いろんな問題が多々起こりました。それだけで子供の負担も増えたので学校の敷地内に学童があるのは利用しやすいです。保育園、幼稚園から始まり、なんでも統合していく橋本市ですが、子供にとってより良い生活できるようになるのであれば賛成です。

2 3. (二次元コード)

現在1年生が1名と、先生と1対1で授業する中で、同級生がいないという環境は、集団行動や話し合いができないなど支障が出てきます。また、それが5年で隅田小に統合となるとそれからまた仲間づくりをするっていうのは、かなりの子供の負担になると思われます。今でさえ、学校へ行きたくないという現状もあり、子供のためにもできるだけ早く隅田小

に統合してほしいです。

24. (二次元コード)

再編統合一年前の新入生に限り、学校を選択制にするというのはありがたいのですが、なぜ一年前だけですか？二年前の入学児童についても選択制にしてあげて下さい。この件について質問すると、「学校運営が困難になるため」という答えが返ってきましたが、橋本市教育委員会の都合で、子供の教育環境を押し付けるのは可哀想です。未来ある子供と保護者の方の意向を尊重してあげてほしいです。今の状況だと、いただいた資料の目指す子供像にはあてはまっていないのではないのでしょうか。実際に紀の川市では、再編統合の際に、入学した学校で卒業したいと思う児童や、保護者を配慮し、「校区外就学願」を申請し、小学校を選択できるようにしたようです。このように、「学校運営が困難になるため」といった教育委員会の都合ではなく、その学校に通う子供と保護者の気持ちを尊重してほしいです。学校は勉強以外に学ぶことがたくさんあります。恋野小学校は今後、1学年4人以下のため、多様な人間関係を築くことができないし、協働の学びもありません。新しい学校の名前や校歌を考える前に、実際に通う子供のことを考えてほしいです。選択制にしてあげてください。今、二年生の子供たちは卒業を恋野小学校でできません。最後の年だけ隅田小学校に行かないといけません。今まで恋野小学校で過ごしてきた仲間と修学旅行に行かせてあげたいです。クラスは分けないでほしいです。カウンセラーの配置、メンタルケアの前に、このような配慮はしてほしいです。きょうだい別々で、恋野小学校と隅田小学校に通うことになります。行事は被らないように配慮をお願いします。